

さつま × しごと

Vol.05



とうじょう なぎさ

東條 濁さん (36)

薩摩川内市入来町出身。結婚を機にさつま町に来て16年目。「大変なことでも大変と思わないようにしている」という行動派で、美容師、ボーカル、イベントなど様々な顔を持つ。家族構成は、単身赴任中の夫と4人の子ども、犬1匹、猫7匹。



▼東條さんは、20歳で双子を出産後、育児をしながら専門学校の通信課程で学び国家資格を取得。4人の子どもを育てながら町内の美容室で働きました。自営業は大変だと感じていた東條さんは、はじめ独立する予定は無かつたそうです。しかし「長女が養護学校の小学部に入学し、最初の教育相談で『高校卒業後はどうされますか』と聞かれ、卒業後に受け入れてくれる施設が限られている現実を突きつけられました。それだから自宅でやれば休みも取りやすく訪問サービスにも対応できると思って」と独立を決意。2013年に同店をオーブンしました。

▼美容師をしながら音楽活動も行う東條さん。「高校卒業後はバンドから離れていましたが歌うことは好きだったので、山崎農場さんの蓮まつりや楠木神社でのピクニックマーケットで歌い始めました。去年4月から柏原で『S・W・i・t・c・h』という音楽スタジオも運営しています。11月にはスタジオを使って音楽イベントも開いたんですよ」と話します。



バンドではボーカルを担当。透き通った声が聴く人を魅了します。



6月に開催されたイベント。様々な雑貨や飲食店が並びました。

▼鶴田地区にある美容室「hair nico1e 髮工房彩」は、カット台とシャンプー台が1台ずつのお店。ドアを開けると店主の東條渚さんがおしゃれな服装と明るい笑顔で出迎えてくれます。

▼東條さんは、20歳で双子を出産後、育児をしながら専門学校の通信課程で学び国家資格を取得。4人の子どもを育てながら町内の美容室で働きました。自営業は大変だと感じていた東條さんは、はじめ独立する予定は無かつたそうです。しかし「長女が養護学校の小学部に入学し、最初の教育相談で『高校卒業後はどうされますか』と聞かれ、卒業後に受け入れてくれる施設が限られている現実を突きつけられました。それだから自宅でやれば休みも取りやすく訪問サービスにも対応できると思って」と独立を決意。2013年に同店をオーブンしました。

▼美容師をしながら音楽活動も行う東條さん。「高校卒業後はバンドから離れていましたが歌うことは好きだったので、山崎農場さんの蓮まつりや楠木神社でのピクニックマーケットで歌い始めました。去年4月から柏原で『S・W・i・t・c・h』という音楽スタジオも運営しています。11月にはスタジオを使って音楽イベントも開いたんですよ」と話します。

▼また、音楽活動で交流の幅が大きく広がったという東條さんは、「わたしのスキなモノあつめてみました」というイベントも主催。「医療関係のお客さんがコロナで出掛けられない中、町内で楽しんでもらえたらと思つたのがきっかけです。コンセプトはイベント名のとおりですが、これから挑戦し始めよう、頑張っていこうという人たちのチャレンジする場所を作りたいという思いもあります」と期待を込めます。

▼「人が喜んだり楽しんだりしている姿を見るのが好き」と話し、美容師、音楽活動、イベント企画が全てつながっている東條さん。これからも明るい笑顔で前に進み続けます。